

祖師谷保育園だより

世田谷区上祖師谷3-20-17
社会福祉法人 雲柱社
祖師谷保育園
TEL.03-3326-1131

2021年度2月号
2022年2月1日発行



『発達』とは

寒い日が続いています。朝の散歩をしている私の最近の楽しみは、霜柱を見つけ靴で踏む感触を楽しむことです。あのザクザクという感触は、子どもの頃の感覚を取り戻すようで、嬉しい気持ちや快感を感じます。皆さんは霜柱を見つけることはありますか。冬の自然を感じるのももう少し...いろんな感覚を大事にしたいですね。1月後半から、クラス懇談会が始まっています。残念ながらオンラインですが、多くの皆さんに参加いただいておりますこと感謝いたします。

さて、先日、おひさまひろばの講座があり、言語聴覚士の中川信子先生にお話しを伺いました。この講座も対面で行う予定でしたが、例にもれずオンラインでの開催でした。しかし、1時間ほど資料を見せていただきながらのお話しはとても納得でき、参考になることも多いものでした。特に発達という言葉は到達すべきゴールに向かって進むという意味合いが強く、私自身もそう捉えていた部分もありましたが、実は「包みが解かれ(開かれ)中にあるものが出てくる」ということで『なるべきものになる』ということなんですよというこの言葉が深く心に入ってきました。

保育士は発達の道筋なるものを見ながら、“こうなったら次はこうなる“だろうと予測を立て保育をしています。それは大切なことです。でも、子どもはなるべきものになるために生きているのです。子どもは球根、いろいろでいいのだと中川先生もおっしゃっていましたが、まさにこういふことですね。もちろん「色々でいいのだ」というこの考え方も祖師谷保育園としても、個人としても持っていましたし、一人一人大切に保育をするということは正にこの価値観からのスタートだと思っています。

中川先生は、生理学的な脳の機能に触れながら、元気な体は脳幹がつかさどり、健やかな心は脳辺縁系がつかさどっていて、いっぱい身体を動かして、安心して安定的に過ごしていることが基本となり、その上に言葉や知力をつかさどる脳が働く構造になっていると教えてくださいました。(ひろばだよりも合わせてごらんください)安心できる環境の中で、思い切り身体を動かして遊び、安心できる大人と過ごすことが脳が働く大きな要素なのだと再確認しました。保育園の働きそのものだと思いますが、いかがでしょうか。早期教育のコマーシャルは後を絶ちません。でも、脳の働きから言っても乳幼児期にいっぱい遊んで、かわいいね〜と大切に育ててもらうことが、将来必要になる言葉や知力を育てる一番の近道かもしれません。

園長 伊藤美代子

2月の聖句

「主は羊飼ひ、わたしには何も欠けることがない。」詩編23篇1節

この聖句は、旧約聖書の詩編というところに書かれています。詩編は古代イスラエルの礼拝で賛美として用いられていて、イスラエルの第2番目の王ダビデ王が詠んだものが多くあります。ダビデは少年の頃、羊飼ひをしていました。良い羊飼ひは自分の羊たちを愛し、命をかけて守り、羊たちに必要なものを満たすべく心を込めて面倒をみます。その自身の羊飼ひの経験を通して、ダビデは、神さまがわたしの羊飼ひであり、わたしを守り、憩いの水のほとりに伴い、魂を生き返らせてくださるお方であること、どのような状況の中にあっても共にいて力づけてくださるお方であり、苦境の中にもほめたたえることのできるお方として賛美しています。その神さまがわたしたちと共におられます。

祖師谷教会牧師 小河由美子

ほけんだより2月

2月3日は節分ですね。豆まきで、感染症も心の鬼も、いろんな鬼を退治したいところです。

オミクロン株の流行に伴い、世田谷区保健所への新型コロナウイルス陽性届出が過去最大になっています。1/25 世田谷区保健所より、「保育園で陽性者が発生した際の濃厚接触者対象範囲について」連絡がありました。

下記は、保育園で園児や職員が新型コロナ感染症陽性者となった際の濃厚接触者の範囲の目安です。なお判断が困難な事例については保健所に相談となります。

0歳から2歳クラス	
陽性者	濃厚接触者
園児	陽性者の所属するクラスの園児・職員
職員	陽性者の所属するクラスの園児

3歳から5歳クラス	
陽性者	濃厚接触者
園児	陽性者の所属するクラスの園児
職員	濃厚接触者なし



マスクの正しい着用



手洗い



換気



花粉症チェック!

花粉症に悩む人が多くなっています。「自分や子どもは大丈夫」と思っていませんか? 下の表でチェックしてみてください。

- かぜのような症状が長引いている
- さらさらした鼻水が出る
- ひどい鼻詰まり
- 目がかゆい
- くしゃみが続けて出る
- 毎年同じ時期に同じ症状が出る
- 家族にアレルギー体質の人がいる

2つ以上チェックが入った場合は、花粉症かもしれません。早めに眼科や耳鼻科の受診をお勧めします

目の充血、かゆみは要注意!

結膜炎

子どもの目が充血している、目やにが出る、かゆがる……そんなときは、結膜炎かもしれません。主な原因は「ウイルス」「細菌」「アレルギー」の3つです。

ウイルス性	細菌性	アレルギー性
目が開かないほどの目やに	黄色っぽい目やにと充血	とても強いかゆみと充血

原因によって治療薬が違います。重症化することもあるので、自己判断せずに、病院へ行きましょう。

花粉症の気になる季節にもなってきました。

1月後半より目の痒みを訴える子が増えてきました。結膜炎にもいろいろありますので参考にしてください。

食事だより

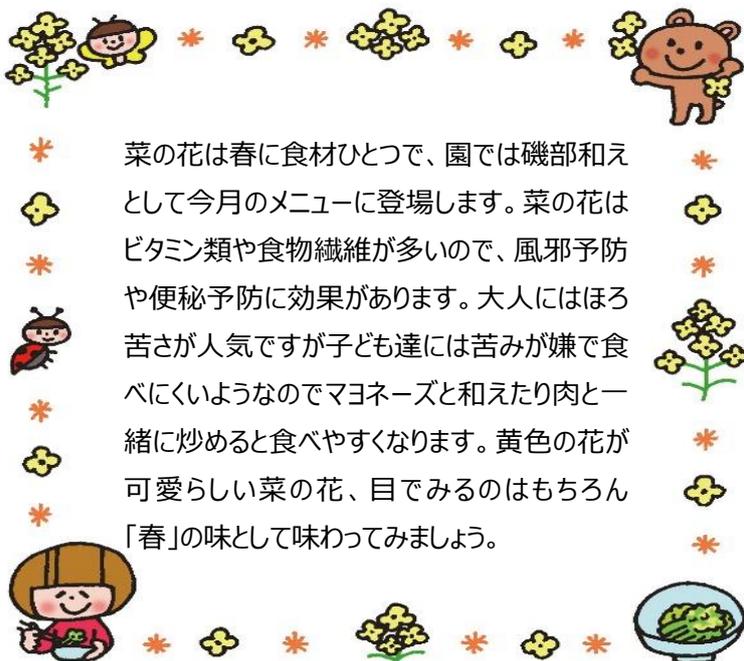
社会福祉法人雲柱社 祖師谷保育園

2021年度 調理室 2月号

梅の花やこぶしも花のつぼみもふくらみはじめ、暦のうえでは春が近づいていますが、まだまだ寒いこの時期。外から帰ってからの手洗いうがいを忘れずに、バランスの良い食事と十分な睡眠を心がけ、風邪やインフルエンザを寄せ付けないよう、予防対策をしっかりとりながら過ごしていきたいですね。

◎鬼ランチ◎

2月3日は節分の日です。保育園でも豆まきがありますが、お食事ではドライカレーをベースにした鬼ランチをみんなで食べたいと思います。どんな形のランチが出てくるか、当日お家に帰ってから子ども達に聞いたりしてみてください。みんなが楽しんでお食事できるよう、調理私たちも頑張りたいと思います。サンプル写真も是非ご覧になって下さいね。



菜の花は春に食材ひとつで、園では磯部和えとして今月のメニューに登場します。菜の花はビタミン類や食物繊維が多いので、風邪予防や便秘予防に効果があります。大人にはほろ苦さが人気ですが子ども達には苦みが嫌で食べにくいようなのでマヨネーズと和えたり肉と一緒に炒めると食べやすくなります。黄色の花が可愛い菜の花、目でみるのはもちろん「春」の味として味わってみましょう。



●スノーボールクッキーの作り方●

【材料 5人分】

- ・バター 25g ・小麦粉 60g ・粉糖 15g

【作り方】

- ・バターを溶かしその中に小麦粉を入れ混ぜます。
- ・まん丸の形を作っていきます。
- ・オーブン 170℃で焼きます。
- ・焼き上がったクッキーに粉糖をまぶして完成！！

◎1月の子どもたち◎

1月6日にホールでお餅つきをしました。前日から浸水していたもち米をスチームオーブンで蒸して、うすときねを使っておもちを作ったのですが、ほしぐみ、ゆきぐみは蒸し上がったもち米の香りも味わいながら試食をしてスタート。もち米からおもちになっていく工程を共に楽しみました。きねを振り上げる先生達に声援を送ったり、途中からは大小あるきねを自分たちで選んでギュッと握りしめてきねの重さと、おもちに代わっていく感触などを楽しみつつ、おもちがつきあがりました。その後は、クラスでの製作も頑張っていましたよ。また、クッキングでは、つき組さんはこの寒さの中、冷たいお水で果物洗いをしてくれています。自分達で洗った果物をみんなが食べてくれることがとても嬉しいようです。

ほし組さんはピーラーに挑戦！！大根と人参をピーラーで皮をむきました。自分たちで剥いた野菜の入ったカレーを大鍋いっぱい用意したのですが、ペロリとたいらげています！！

また、鮭を使った料理に合うソースをみんなで考え、14日と28日にほし組さん考案のオリジナルソースメニューが登場します。

ゆき組さんは、シチュー作りでホワイトソースから自分達で作りました。包丁の使い方も、とても上手になってきています。今後のクッキングが更に楽しみです。

3月はゆき組さんにとって最後の保育園生活。保育園で最後に食べたいメニューに出来る限り応えていきたいと思っています。どんなメニューがリクエストされるのか、私たちも楽しみにしています。

